

ほっけもん

② 日本語



お誕生おめでとう

(7月31日まで届出分・敬称略)

住所	保護者	性別	出生児
野方6091-2	西村 猛	女	みほ 美穂
大丸	假水 俊郎	男	ようすけ 陽介
福岡	有村 新一	男	たかあき 一輝
仮宿3504	西川 福美	男	ゆうた 優太
仮宿1496	宮脇 重文	男	たける 彪
下原	水元 幸二	女	あんず
田中	新越 寿郎	男	のぞみ 望史
仮宿1721-1	大堀 晃司	女	せな 聖奈
仮宿下	胡摩 薫	女	あしみ 碧海
下持留	岩元 敏昭	女	かほ
諏訪下	中村 優作	男	けんしん 健慎

ごめい福をお祈りします

香典返しとして、次の方々が大崎町社会福祉協議会に寄付をさせていただきました。故人のごめい福をお祈りします。

(7月31日までの届出分・敬称略)

西井俣	上園 新一	(亡妻)	セツ	72歳
角 堂	広谷 留吉	(亡妻)	スズエ	67歳
横 内	山本 為則	(亡弟)	則夫	55歳
中央通り	宅間 俊朗	(亡母)	ハナエ	92歳
中央通り	瀧山 貞雄	(亡妻)	サダ子	77歳
正和	藤崎 静子	(亡義母)	グリ	95歳
新 地	中村 フミ	(亡夫)	正 則	88歳
仮宿下	今吉 フミ	(亡夫)	鹿 男	74歳

大崎文芸

薩摩郷句 三條風雲児 選

兼題 『養生』

西ノ園ひらり

わが養生もえせじ仕送り明け暮れつ

(唱) 子どま知つちよつとか親ん苦ろ

諸木小春

一の養生煙草を止めち諄で女房

(唱) 家計も相当助かつち言つ

植村聴診器

晩酌は一代長寿ん養生ち飲つ

(唱) 昔かい言う百葉の長

平田穂波

湯治の養生三日目な逆け疲れくろつ

(唱) 朝っぱらかい飲んじよつた焼酎

北村虎王

口養生が足らんばつかいまた手術

(唱) 今ごろ悔やんみてんもう遅し

金曜は週に一度の休肝日楽しみなき日と
夫つぶやく

穂園 芳江

古木よりとれし十二キロの梅の実を姑に習いし
ままに漬けこむ

餘利野静子

死の淵より帰りて一年姑はいま七人の子に
見守られ生く

長重 悦子

七歳の孫はこの世でえらいのは「がっこのせん
せ」と信じています

宮田小夜子

執拗に年問う人らにさりげなく去年が喜寿と
声をひそめる

有村 ヒデ

大崎短歌会